

里山環境を
元気にしましょう!

さなざわ里山通信

平成21年度 第8号
～「第8回現地作業報告」～

3月28日(日)に、今年度最後の現地作業を行いました。
今回は20名もの方々が集まり、11月に基盤を作ったピオトープの仕上げや、活動拠点～ピオトープを巡るための散策路づくり、また、活動拠点に、簡易トイレとおがくずで排泄物を処分する「エコトイレ」を設置しました。



今回の内容

○ピオトープの仕上げ

- ・11月に基盤づくりをしたピオトープに導水路、放水路を設置

○散策路づくり

- ・活動拠点からピオトープを巡る散策路づくり

○簡易トイレづくり

- ・活動拠点に簡易トイレとして、おがくずを活用したエコトイレを設置

☆参加者☆
・だんだんの会
20名



里山には美味しいものがいっぱいです!

活動の場所

・散策路づくり



転落防止の柵づくり

完成!

活動拠点～ピオトープを周遊する散策路ができました。



・簡易トイレづくり



完成! エコトイレができました。



排泄物分解のためのおがくず。



・ピオトープの仕上げ



完成!

導水、放水用のパイプが設置されました。



・昼食、話し合い



真沢の森で古代米のカレーライスを食べました。

<事務局より>

今回は、盛り沢山の作業、おつかれさまでした。
11月に掘削していたピオトープに、早速アカガエルのもと思われる卵塊が見られ、自然の適応力に感動しました。散策路も設置されましたので、これから多くの子供達が学習の場として訪れる、自然豊かな観察場になっていくことと思います。
来年度は広範囲の人々にさなざわの魅力を発信し、環境保全活動や環境学習活動を呼びかけていきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願い致します。
(事務局 村上(田中) 佐知)